



2014年3月期 第2四半期 決算説明会



新型 マツダ アクセラ

マツダ株式会社
2013年10月31日

本日の説明内容

- 総括
- 2014年3月期 第2四半期累計実績
- 2014年3月期 見通し
- 構造改革プランの進捗
- まとめ





総括

総括 (1) - 第2四半期累計実績

- ▶ SKYACTIV搭載車両の販売拡大等により、増収且つ全ての利益レベルで、大幅増益を達成
- ▶ 売上高は1兆2,543億円、営業利益は740億円、当期純利益は250億円
- ▶ グローバル販売台数は、63万1千台
- ▶ グローバルで好調なCX-5及び新型Mazda6/アテンザが販売を牽引
- ▶ 新型Mazda3/アクセラを北米より導入

総括 (2) - 通期見通し

- ▶ **グローバル販売台数は、133万5千台の見通し**
- ▶ **通期利益見通しは、営業利益1,600億円、
当期純利益1,000億円へ上方修正**
- ▶ **新型Mazda3/アクセラは北米に続き、欧州、日本、
オーストラリアなど主要市場に順次導入**
- ▶ **構造改革プランは確実に進捗**





2014年3月期 第2四半期累計実績

2014年3月期 財務指標

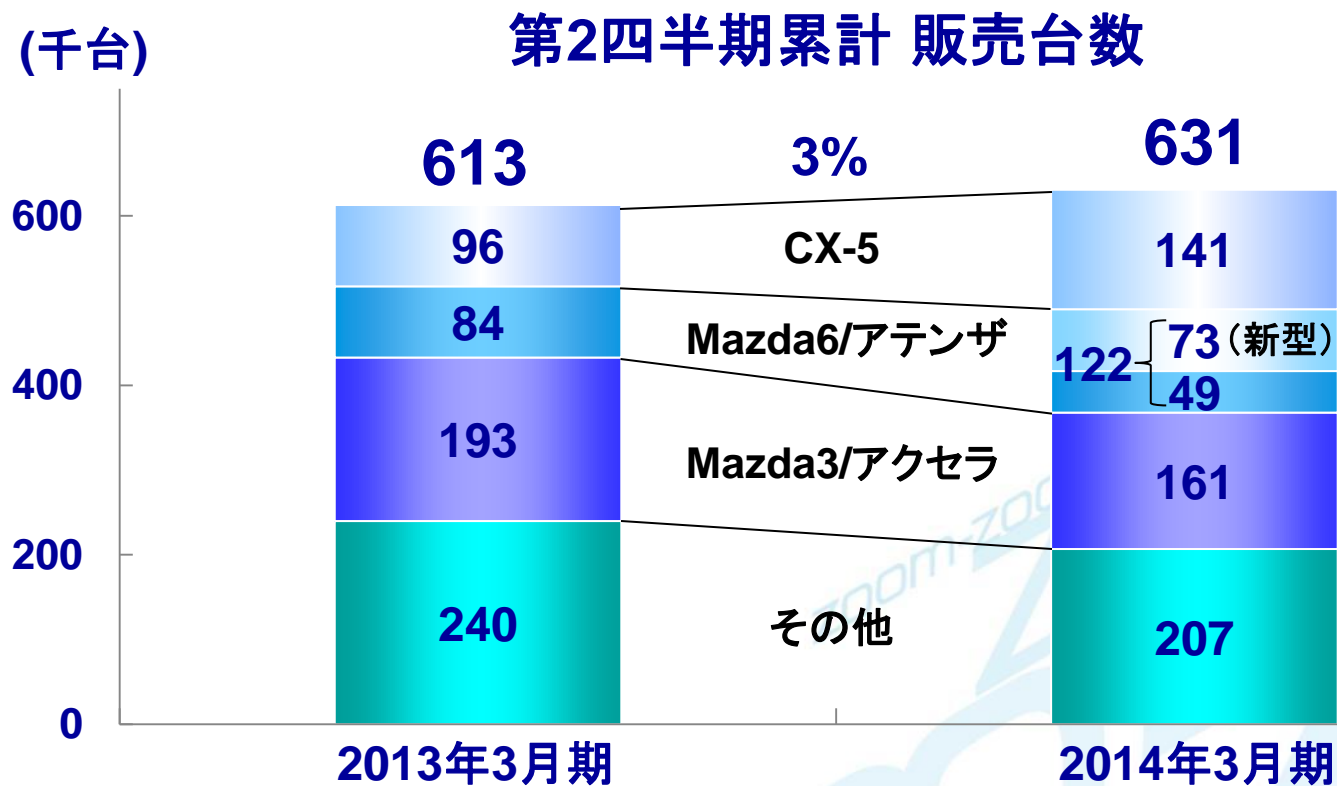
(億円)	第2四半期累計		増/(減)	
	2014年3月期	2013年3月期	対前年	対4月公表
売上高	12,543	10,235	2,308	1,343
営業利益	740	115	625	290
経常利益	363	4	359	153
税引前利益	339	73	266	169
当期純利益	250	57	193	150
売上高営業利益率	5.9 %	1.1 %	4.8 pts	1.9 pts
EPS (円)	8.4	1.9	6.5	5.1
為替レート (円)				
USドル	99	79	20	9
ユーロ	130	101	29	10

グローバル販売台数

(千台)	第2四半期累計		増/(減)	
	2014年 3月期	2013年 3月期	対前年	対4月公表
グローバル販売台数				
日本	111	110	1	5
北米	199	182	17	(5)
欧州	97	85	12	4
中国	79	90	(11)	(3)
その他市場	145	146	(1)	3
合計	<u>631</u>	<u>613</u>	<u>18</u>	<u>4</u>
<内訳>				
米国	142	127	15	0
オーストラリア	52	51	1	0
ASEAN	39	49	(10)	(7)

グローバル

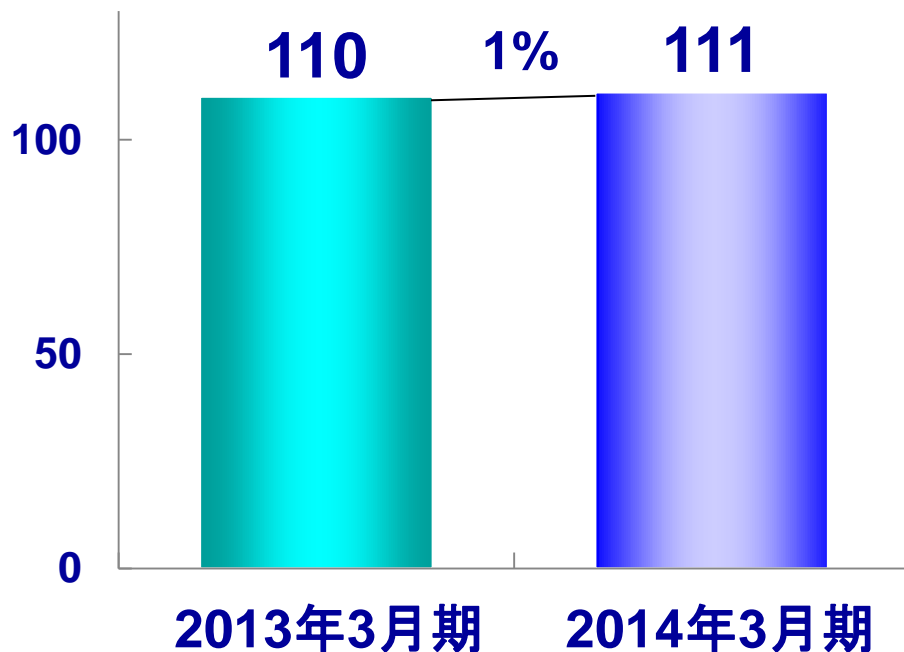
- ▶ グローバルで好調なCX-5及び新型Mazda6/アテンザが販売を牽引
- ▶ 商品/ブランド訴求への売り方革新により、ネットレベニューの向上を実現
- ▶ 下期導入の新型Mazda3/アクセラは、SKYACTIVによるビジネス成長を更に加速



日本



(千台) 第2四半期累計 販売台数

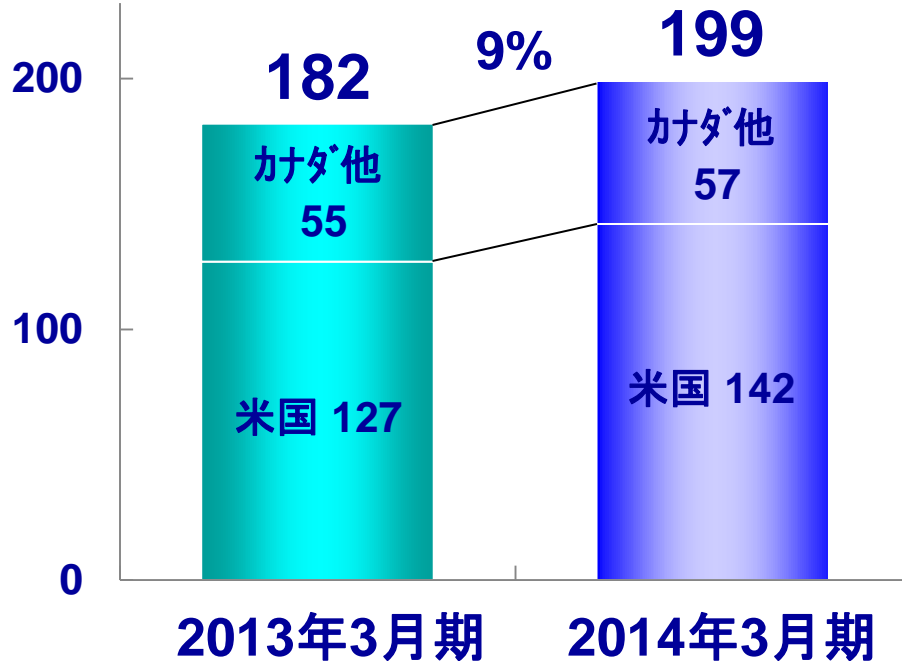


- ▶ 販売台数は11万1千台、全需が2%減となる中で前年越え
- ▶ シェアは4.3%で0.1ポイントアップ
- ▶ SKYACTIV搭載車が販売を牽引
 - CX-5は2.5Lモデル及び特別限定車を追加投入
 - 新型アテンザも好調維持
 - SKYACTIV技術を搭載したプレマシー、ビアンテも好調に推移

北米



(千台) 第2四半期累計 販売台数

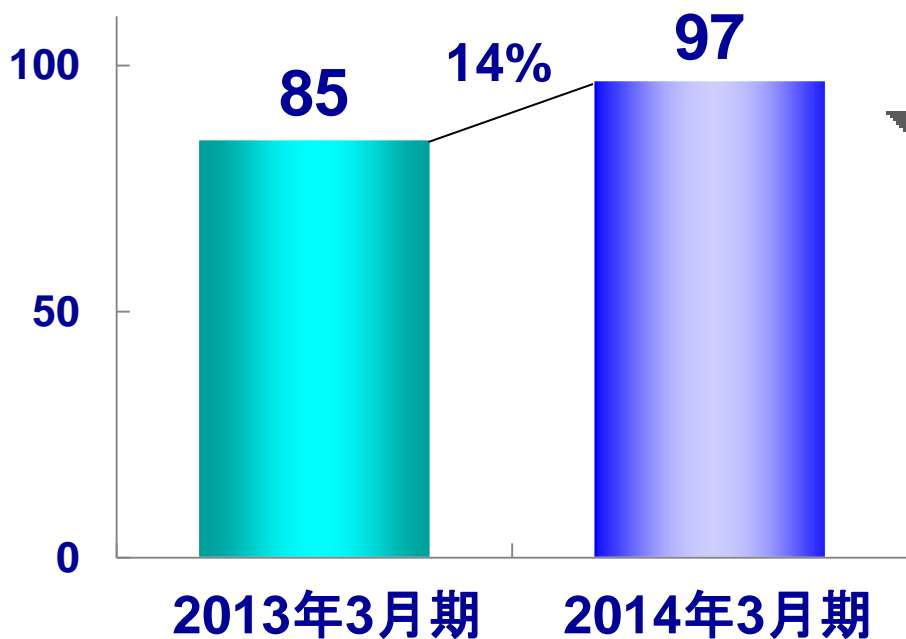


- ▶ 販売台数は対前年9%増の19万9千台
- ▶ 米国: 全需の9%増を上回る12%増の14万2千台。ノンフリートでは16%増の販売を達成
 - フリート抑制などブランド価値向上を継続・強化
 - CX-5は前年比69%増の4万3千台を販売
 - 新型Mazda6の販売も順調に拡大

欧州



(千台) 第2四半期累計 販売台数



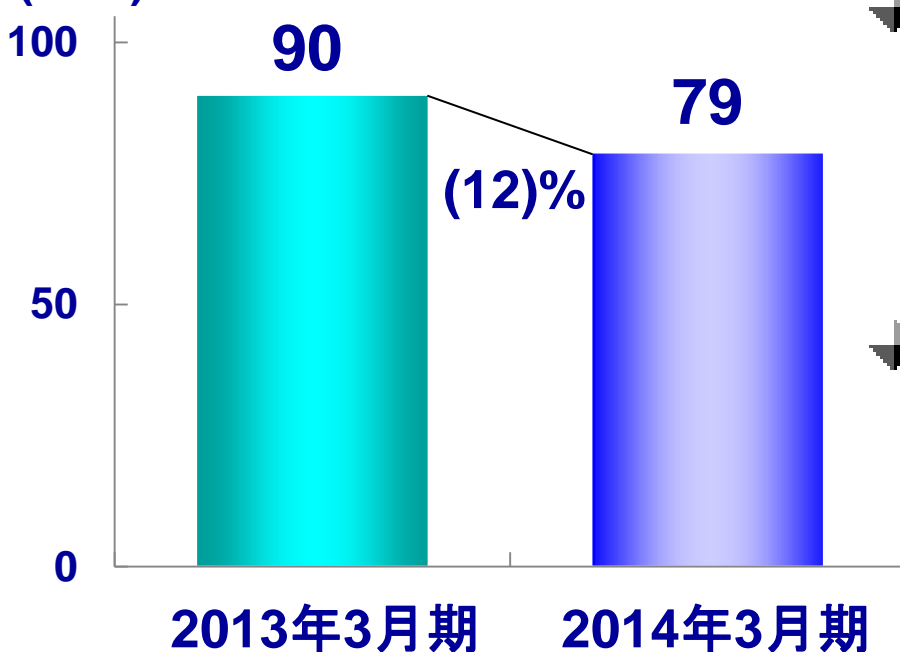
- ▶ 販売台数は、全需が2%減の中で、対前年14%増の9万7千台
- ▶ CX-5の供給改善、新型Mazda6の本格導入により、両車種ともセグメントシェアを大幅に伸長
- ▶ 特に主要国であるドイツ、英国での販売が好調
 - ドイツ: 対前年18%増の2万2千台
 - 英国: 対前年30%増の1万7千台

中国



- ▶ 販売台数は7万9千台
- ▶ CX-5の現地生産車の販売を開始、9月末までに1万台を受注

(千台) 第2四半期累計 販売台数



- ▶ CX-5導入を機にSKYACTIV技術の理解、浸透を目的とした広告宣伝活動を展開
- ▶ 店舗数は、2013年3月末対比で12店増の408店に拡大(2013年9月末現在)

その他市場



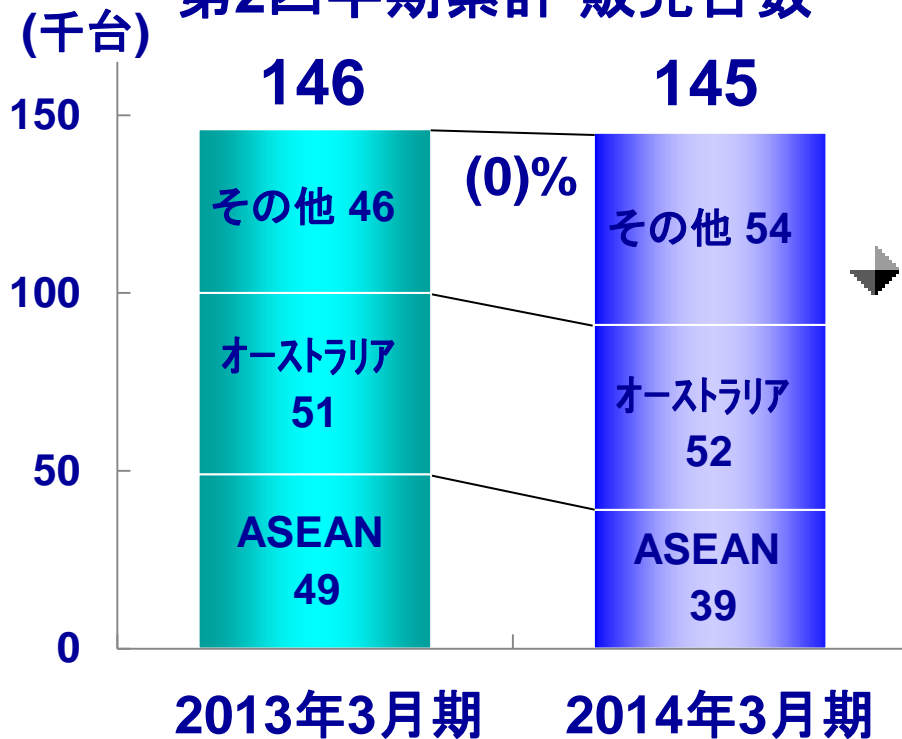
- ▶ 販売台数は14万5千台
- ▶ オーストラリア: 販売台数は5万2千台、シェア8.9%と好調維持

- メーカー別販売では3位
- セグメント販売台数では、CX-5とMazda2は首位、Mazda3は2位

▶ ASEAN:

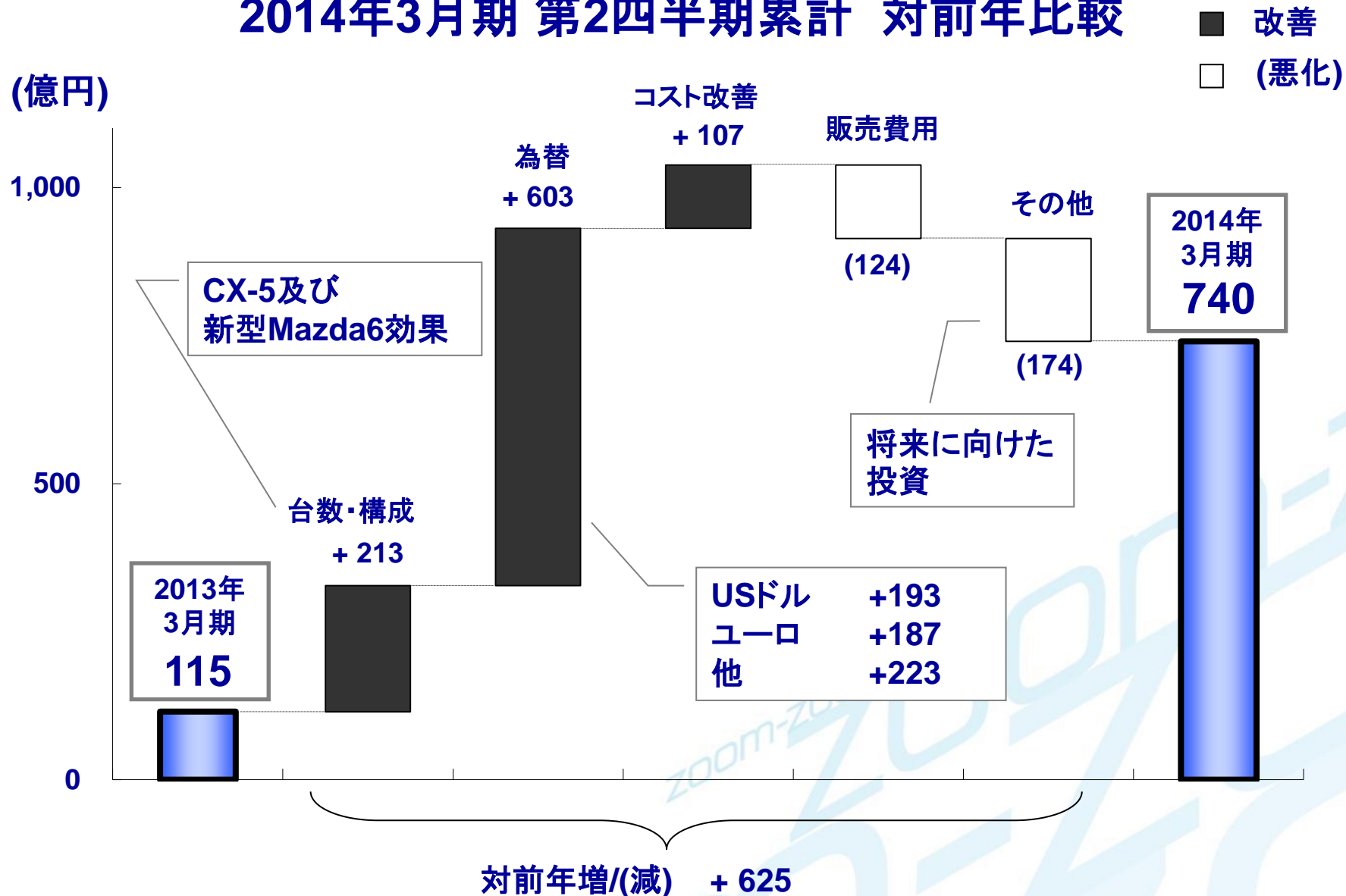
- タイを除く市場で前年比増を達成
- マレーシアではCX-5現地生産車の販売増により、過去最高の販売台数及びシェアを達成

第2四半期累計 販売台数



営業利益変動

2014年3月期 第2四半期累計 対前年比較





2014年3月期 見通し

2014年3月期 財務指標

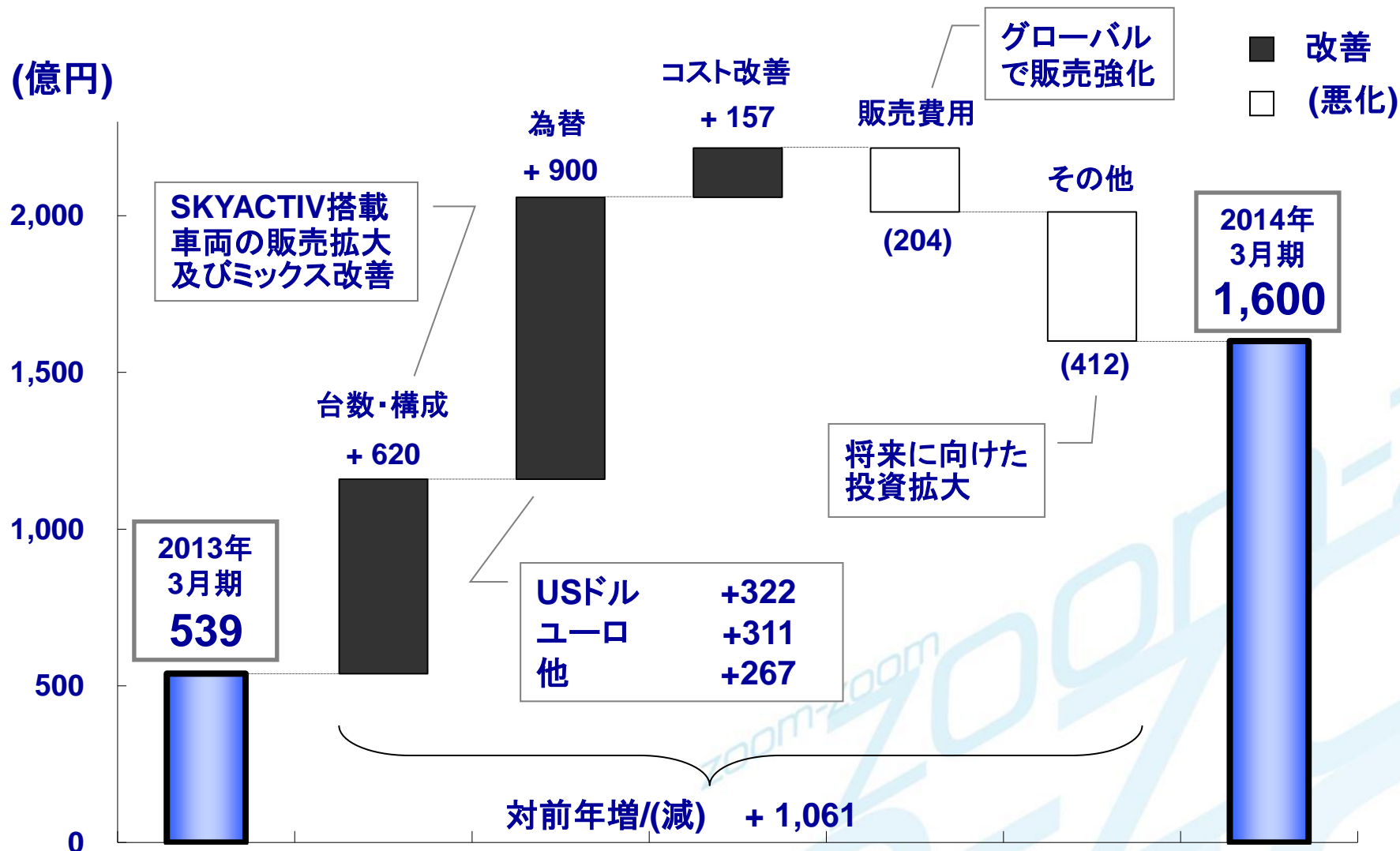
(億円)	2014年3月期			増/(減)	
	上期	下期	通期	対前年	対4月公表
売上高	12,543	13,957	26,500	4,447	1,700
営業利益	740	860	1,600	1,061	400
経常利益	363	867	1,230	899	260
税引前利益	339	781	1,120	729	240
当期純利益	250	750	1,000	657	300
売上高営業利益率	5.9 %	6.2 %	6.0 %	3.6 pts	1.2 pts
EPS (円)	8.4	25.1	33.5	22.0	10.1
為替レート (円)					
USドル	99	95	97	14	7
ユーロ	130	125	128	21	8

グローバル販売台数

(千台)	2014年3月期			増/(減)	
	上期	下期	通期	対前年	対4月公表
グローバル販売台数					
日本	111	114	225	9	5
北米	199	216	415	43	0
欧州	97	103	200	28	0
中国	79	121	200	25	0
その他市場	145	150	295	(5)	(5)
合計	<u>631</u>	<u>704</u>	<u>1,335</u>	<u>100</u>	<u>0</u>
<内訳>					
米国	142	158	300	27	0
オーストラリア	52	54	106	2	0
ASEAN	39	46	85	(16)	(16)

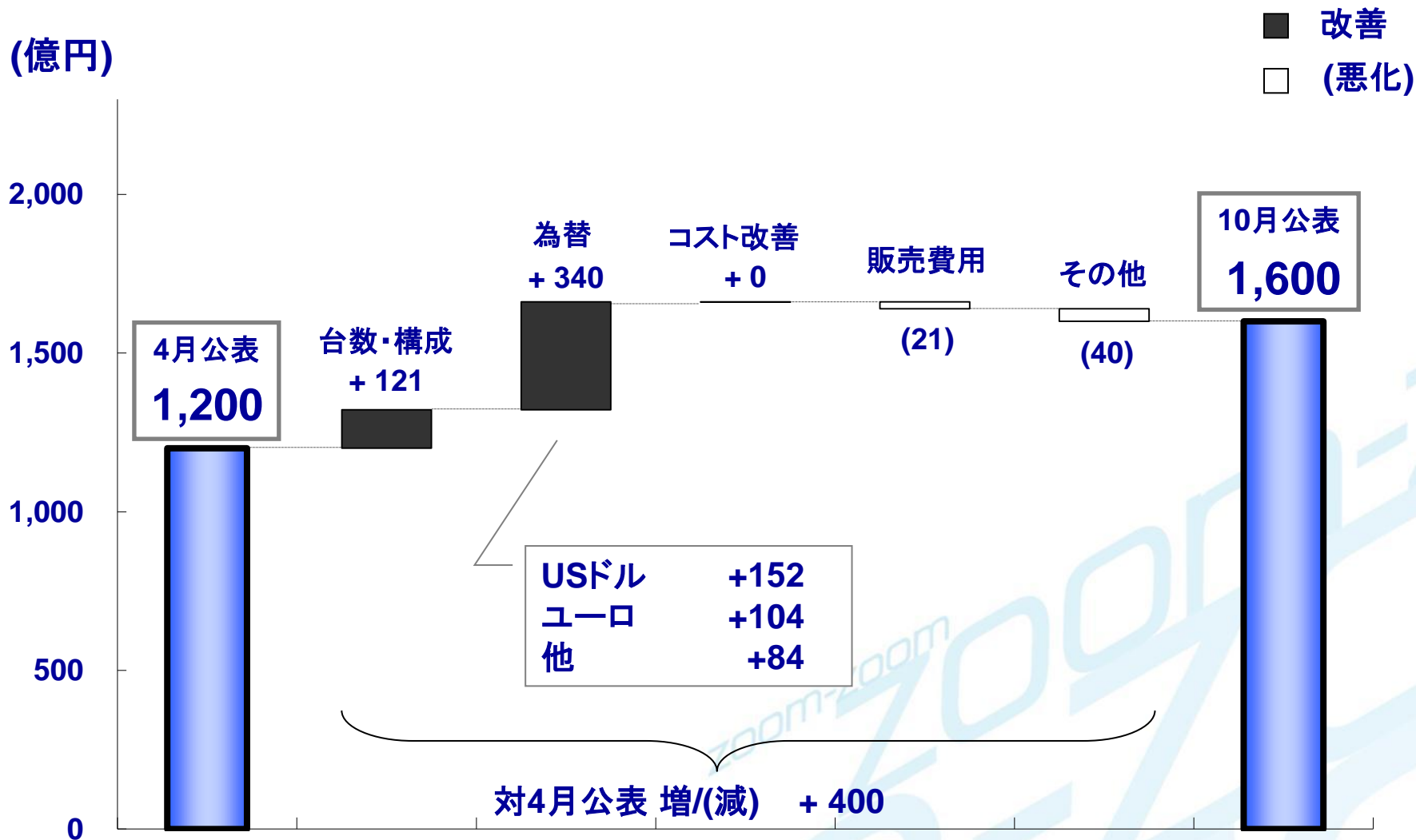
営業利益変動

2014年3月期 通期 対前年比較



営業利益変動

2014年3月期 通期 対4月公表比較



2014年3月期 下期のグローバル販売取組み

- ▶ **最量販モデル新型Mazda3/アクセラを主要市場で順次本格販売を開始**
- ▶ **CX-5現地生産車による拡販**
 - 中国で2.5Lモデルを追加導入
 - タイへマレーシア生産車を導入
- ▶ **ブランドイメージ向上を狙い、広告宣伝活動を強化**
- ▶ **中長期見通しの確実な達成に向けた台数成長を加速**



構造改革プランの進捗

SKYACTIVによるビジネス革新 ～販売力強化

- ▶ **ブランドキャンペーンの展開**
グローバルにブランド価値の浸透強化
例.「Be a driver (日本)」、「Game Changer (北米)」など
- ▶ **インサイドアウト活動の徹底**
マツダのクルマの設計思想や商品特性をマツダグループ全体で共有し、お客さまへ商品価値を徹底して訴求
- ▶ **正価販売を推進**
商品価値訴求、インセンティブ抑制、フリート販売抑制により
ネットレベニュー(実売価格)の改善と高い残価維持を実現
- ▶ **ブランドロイヤリティの向上**
購入から保有期間を通じてお客さまの期待に応えることを
目的としたカスタマーケアを徹底・強化

新興国事業強化とグローバル生産体制の再構築

▶ メキシコ新工場の進捗状況

- 工場は完成し、第4四半期の稼働開始に向け、準備は順調に進捗
- エンジン機械加工工場の新設を決定
- FTAを活用し、北米・中南米・欧州へ車両供給

▶ 「SKYACTIV技術搭載車」供給体制の更なる強化

- 日本で、「SKYACTIV-G」と「SKYACTIV-D」及びSKYACTIV技術のトランスミッションの生産能力増強を決定

▶ ASEAN地域での事業強化を推進

- 加盟全10カ国でのマツダ車販売を決定
- マレーシアからCX-5のタイ向け輸出を開始

まとめ

【第2四半期累計実績】

- ▶ 期初見通しに対して、販売台数、売上高及び全ての利益レベルで上回る実績
- ▶ CX-5、新型Mazda6/アテンザなどのSKYACTIV搭載車両は引き続きグローバルで販売好調

【通期見通し】

- ▶ 営業利益1,600億円、当期純利益1,000億円に上方修正
- ▶ 新型Mazda3/アクセラを北米に続き、欧州・日本・オーストラリアなど主要市場に順次導入
- ▶ 構造改革プランは確実に進捗



mazda





添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

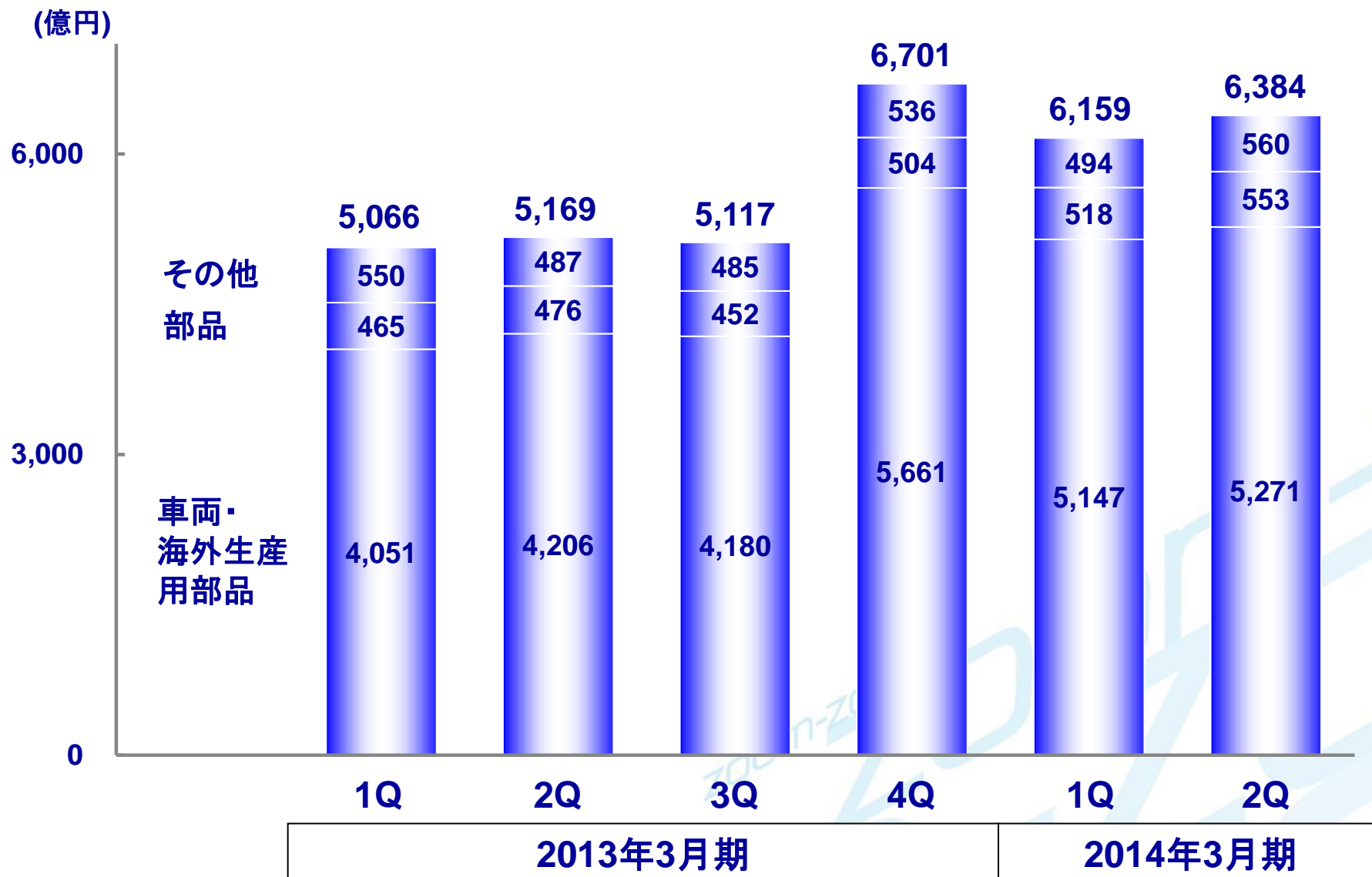
(億円)	2014年3月期			対前期末 改善/(悪化)
	第1四半期	第2四半期	累計	
キャッシュフロー				
- 営業	(71)	148	77	-
- 投資	(244)	(248)	(492)	-
- フリーC/F	(315)	(100)	(415)	-
現金及び現金同等物	3,997	3,942	3,942	(507)
純有利子負債	3,046	3,158	3,158	(417)
純有利子負債 自己資本比率	59 / 49* %	58 / 48* %	58 / 48* %	(3) / (3)* pts
自己資本比率	27 / 28* %	28 / 29* %	28 / 29* %	3 / 2* pts

* 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高 所在地別

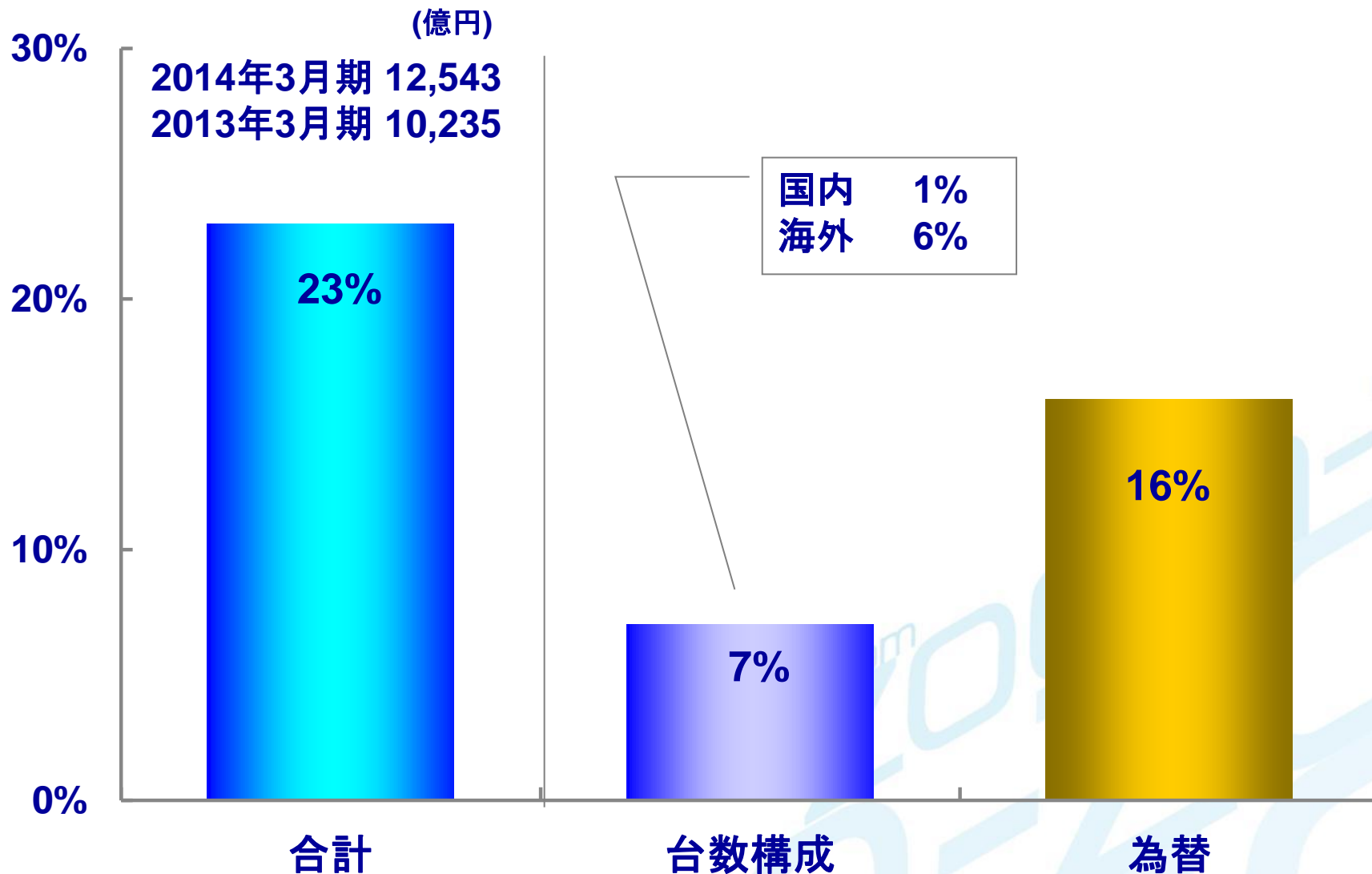


売上高 製品別



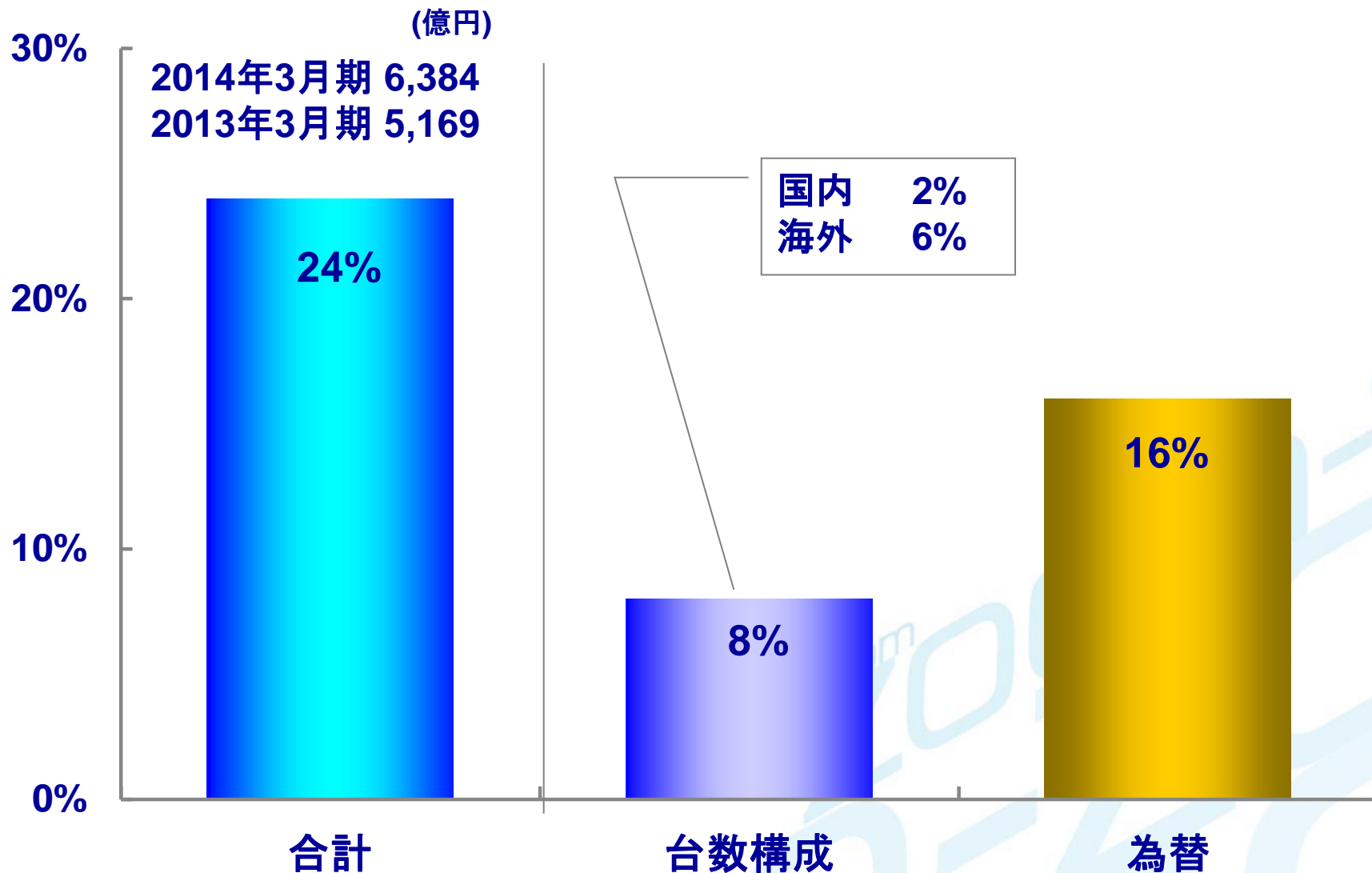
売上高変動内訳

2014年3月期 第2四半期累計 対前年比較



売上高変動内訳

2014年3月期 第2四半期 対前年比較



2014年3月期 財務指標

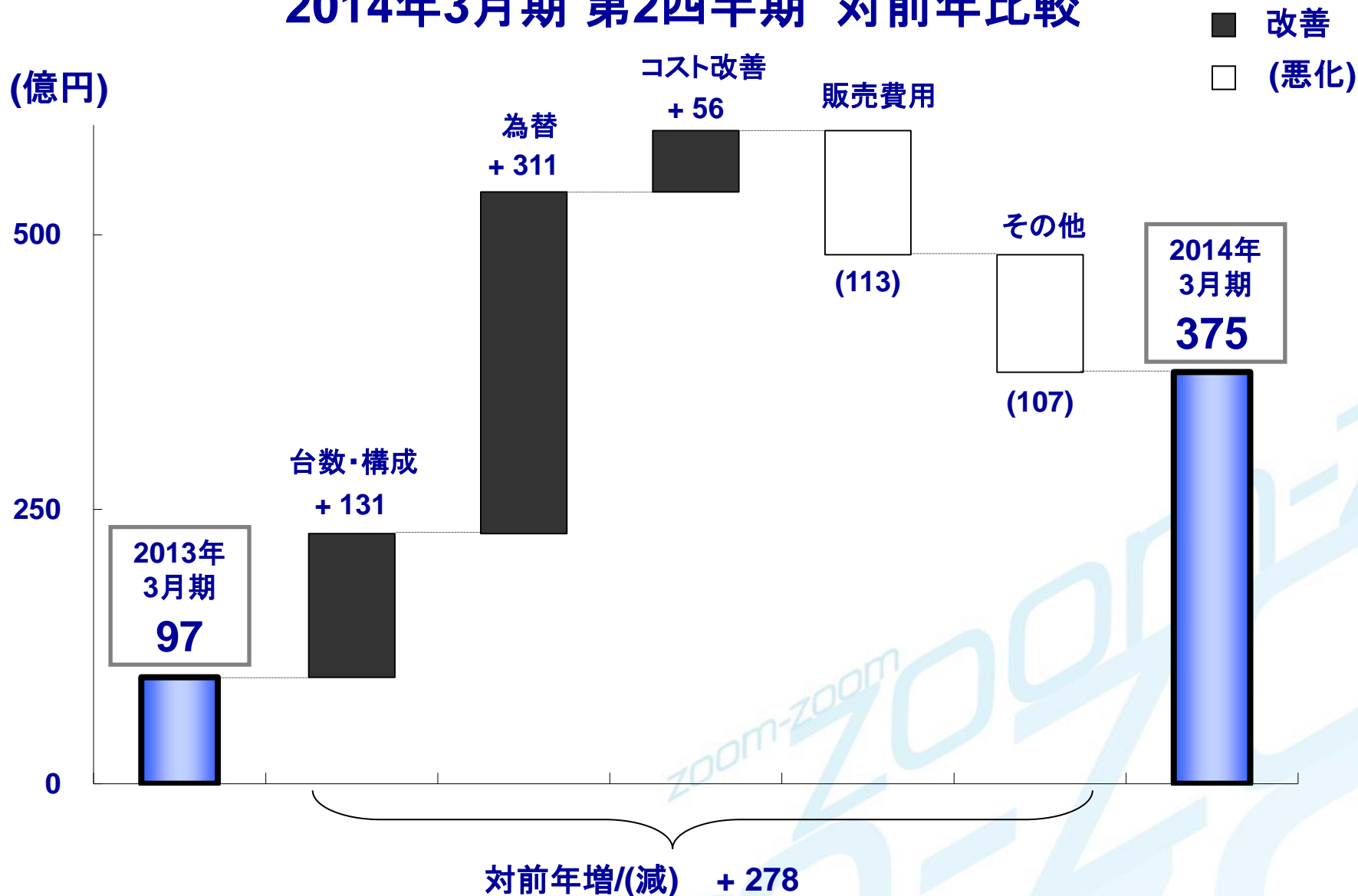
(億円)	第2四半期		対前年 増/(減)
	2014年3月期	2013年3月期	
売上高	6,384	5,169	1,215
営業利益	375	97	278
経常利益	279	93	186
税引前利益	257	170	87
当期純利益	195	122	73
売上高営業利益率	5.9 %	1.9 %	4.0 pts
EPS (円)	6.5	4.1	2.4
為替レート (円)			
USドル	99	79	20
ユーロ	131	98	33

グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	第2四半期		対前年 増/(減)
	2014年3月期	2013年3月期	
グローバル販売台数			
日本	61	59	2
北米	104	92	12
欧州	51	41	10
中国	42	44	(2)
その他市場	72	77	(5)
合計	<u>330</u>	<u>313</u>	<u>17</u>
連結出荷台数			
日本	62	61	1
北米	87	86	1
欧州	46	36	10
中国	2	0	2
その他市場	72	72	0
合計	<u>269</u>	<u>255</u>	<u>14</u>

営業利益変動

2014年3月期 第2四半期 対前年比較



グローバル販売台数及び連結出荷台数

対4月公表
増/(減)

(千台)	2014年3月期			対前年 増/(減)			通期
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
グローバル販売台数							
日本	111	114	225	1	8	9	5
北米	199	216	415	17	26	43	0
欧州	97	103	200	12	16	28	0
中国	79	121	200	(11)	36	25	0
その他市場	145	150	295	(1)	(4)	(5)	(5)
合計	<u>631</u>	<u>704</u>	<u>1,335</u>	<u>18</u>	<u>82</u>	<u>100</u>	<u>0</u>
連結出荷台数							
日本	116	116	232	1	5	6	4
北米	178	225	403	3	30	33	7
欧州	85	109	194	17	19	36	3
中国	3	7	10	1	5	6	(4)
その他市場	142	149	291	0	(4)	(4)	0
合計	<u>524</u>	<u>606</u>	<u>1,130</u>	<u>22</u>	<u>55</u>	<u>77</u>	<u>10</u>

主要データ



将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。